

森研第243号  
平成19年1月5日

各位

岐阜県森林研究所長

平成18年度岐阜県森林研究所重点研究課題成果発表会および  
科学技術顧問特別講演会の開催について

岐阜県森林研究所では重点研究課題「植物ポリフェノール等の健康増進成分に関する研究～森林資源の健康への利用に関する研究～」を実施しております。平成18年度の研究成果を県民の皆様に活用していただくため、下記のとおり発表会を開催しますのでご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

1 開催日時および開催場所

日時 平成19年2月17日（土） 13:00～16:00  
（開場 12:30）

場所 〒509-2592 岐阜県下呂市萩原町羽根2605番地の1  
下呂総合庁舎5階大会議室 TEL:0576-52-3111

2 開催内容

平成18年度岐阜県森林研究所重点研究課題成果発表会  
～森林研究所研究員による研究発表～

1. 「山菜、根菜類を利用した里山の健康食材の開発を目指して」

森林資源部 専門研究員 茂木 靖和

里山で採れる山菜や野草は、古くから馴染まれてきたが、林床で栽培し商品化する試みはあまり活発でなかった。根や根茎を薬用とする植物の中には、食用としての利用が可能なものも多い。これらは健康食材としての利用が期待でき、今後地域特産物に繋がっていく可能性があるため、このような植物の利用と林床での栽培について紹介する。

## 2. 「里山で発見した「つる性植物」の果実」

森林資源部 主任研究員 上辻 久敏

山間地域の日当たりの良い谷沿いでは、サルナシやマタタビ、アケビなど食べることができるつる性果実を見かけることがある。これらの果実は、ジュースやジャムなどに利用されており、山間地域の作物として期待される。山に自生するつる性植物から、新しい作物を探すための一例として、食味に影響する成分を指標とした果実の評価方法について紹介する。

## 3. 「里山で栽培できる薬用キノコ」

森林資源部 部長 坂井 至通

食用キノコ（シイタケ、マツタケなど）に比べ、薬用キノコはスーパーマーケットに並ぶことはなく、漢方薬への配合（ブクリョウ、チョレイ）や健康食材（サルノコシカケ、アガリクスなど）に使われてきた。また、食用キノコとは流通経路が異なることや市場規模が小さいこと、栽培方法なかったことなどから、山間地での栽培品種として注目されることがなかった。最近では、健康キノコの栽培が注目されるようになり、高付加価値化、岐阜ブランド化、独自栽培方法による産地化などを目指し研究を行ってきたので紹介する。

## 炭と煙の新しい利用

秋田県立大学木材高度加工研究所

教授（東京大学名誉教授）谷田貝光克

### 【講演内容】

植物が持つ生物活性物質の働きは非常に神秘的であり、その作用機構の解明や利用技術の開発についての研究を行っている。生物活性物質の利用方法には、精油や樹脂を植物体から分離して利用する方法や、自然の中で生育している植物が放出または分泌する成分を利用する方法がある。森林の中で、樹木が放出する揮発性物質に触れて心身のリフレッシュ&リラックスを図る森林浴は、後者の利用法の一つである。今後は、自然界で生育状態にある植物の利用法がもっと採り入れられるべきだと考えている。

一方、一般家庭においても、効果が見直されている「炭」にも注目し、木炭・木酢液の特性解明と利用技術の開発や生物活性物質の役割解明及び利用方法を研究してきた。

「炭」は、消臭・湿気取りだけでなく、さまざまな驚くべき効果を生かすことができる。ドラム缶窯（かま）はだれでもつくることができ、適当な場所と炭材があれば、すぐにでも炭やきを楽しむことができる。また、ドラム缶窯を使い込んで、コツを身につければ良い炭もやける。このわずか200リットルの鉄の缶には、炭やきのエッセンスが詰まっている。

また、木炭製造時に発生する煙を液化した木酢液は、殺菌、防虫、防腐や消臭に効果があり、農業では土地改良や家畜の飼料に混ぜて抗生物質の代わりに使用されている。またアトピーや水虫にも効果があるという。

本講演では、ドラム缶窯などを用いた鑑賞炭、竹炭、割り箸炭のやき方、生かし方をわかりやすく紹介する。燃料はもとより水質浄化材、土壌改良材などとして見直される炭について、地域の森林資源のエコロジー&リサイクルの考えのもとに「炭」と副産物の「煙」の今日的な利用活用法を集大成する。

### 【受賞歴】

1984年：第25回日本木材学会賞

1992年：科学技術庁長官賞

## 参加申込書

### 平成 18 年度岐阜県森林研究所重点研究課題成果発表会および 科学技術顧問特別講演会

参加料 : 無料  
定員 : 100 名 (定員となり次第締め切りさせていただきます)  
申込み締切 : 平成 19 年 2 月 9 日 (金)  
申込み先 : 岐阜県森林研究所 森林資源部 坂井、中島  
〒501-3714 岐阜県美濃市曾代 1128-1  
TEL:0575-33-2585、FAX0575-33-2584  
E-mail: sakai-yoshimichi@pref.gifu.lg.jp

(出席希望者)

所 属	補 職	氏 名

## 下呂総合庁舎の案内図



### 交通のご案内

#### ●公共交通機関ご利用の場合

J R 高山本線萩原駅から徒歩約 1 5 分

#### ●車をご利用の場合

国道 4 1 号 J R 下呂駅から北進約 1 5 分

国道 4 1 号 J R 高山駅から南進約 5 0 分

関 I C から関～金山線約 1 時間 3 0 分

中津川 I C から国道 2 5 7 号～ 4 1 号約 1 時間 1 0 分